

金沢大学 人間社会研究域学校教育系（家庭経営学担当）公募要項

1. 職種及び募集人員：教授若しくは准教授（任期なし）又は講師（任期あり※） 1名

※ 講師の任期は原則5年（引続いた本学在職歴を有する者については、当該期間を通算して10年を超えない範囲内での任期となります。）ですが、任期中に審査を行い合格（再任）となればテニユアを付与します。

再任審査事項

- 1) 講義，実習，演習，研究指導等の教育活動
- 2) 論文発表，学会発表，研究資金獲得状況等の研究活動
- 3) 大学及び社会への貢献等

2. 所属：

- (1) 研究（教員）組織：人間社会研究域学校教育系
- (2) 教育（学生）組織：人間社会学域学校教育学類及び大学院人間社会環境研究科

3. 専門分野：家庭経営学

※人間社会研究域では、「学校教育における科学技術リテラシー育成のためのSTEM領域のカリキュラム開発」の研究グループを形成しており、採用後は当該グループに所属していただくこととなります。

4. 担当科目：

- (1) 学類単独担当：家政学原論、家庭経営学（家庭経済学を含む）、家族関係学、家庭経営学演習、等
 - (2) 学類複数担当：家庭科教育実践研究、教職実践演習A、教育実習、初学者ゼミ、卒論指導、等
 - (3) 大学院博士前期課程：消費生活特論、消費者教育特論、家庭生活研究、等
- ※上記(1)～(3)の担当科目を英語で行っていただく場合があります。

5. 応募資格：以下の条件を全て満たすことが必要です。

- (1) 博士の学位を有すること（採用時まで博士の学位を取得見込みの者も含む）。または、それと同等の研究能力を有すること。
- (2) 国籍は問わない。ただし、日本語で授業、学生指導その他の業務ができること。
- (3) 採用後、金沢市又はその近郊に居住できること。

6. 応募締切日：2020年9月30日必着

7. 採用予定日：2021年4月1日

8. 提出書類：

- (1) 履歴書 1通
- (2) 研究業績一覧（主要5点に○を付すること。競争的獲得資金の獲得状況を明記すること。）
- (3) 主たる研究業績5点（別刷またはコピー可）とその概要（各400字程度）
- (4) 教員養成に関する抱負（1,000字程度）

※履歴書及び業績一覧はできるだけ本学指定の様式を使用願います。様式は以下のページからダウンロード可能です。

https://www.kanazawa-u.ac.jp/collegeschool/10_hs/outline/koubo.html

9. 選考方法 書類選考：

書類選考の後、面接及び模擬授業をお願いすることがあります。その際に要する旅費等は、国内外を問わず応募者のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。

10. 応募書類の提出先

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学人間社会研究域学校教育系長 山本英輔 宛

※「家政教育専修教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。

※応募書類は原則として返却いたしません。特に返却を希望される場合は、必要額の切手を貼付した返信用封筒（宅配便の場合は着払いの送り状）を同封願います。

11. 問い合わせ先

〒920-1192 石川県金沢市角間町 金沢大学人間社会研究域学校教育系

家政教育専修 綿引伴子

TEL：076-264-5483 E-mail：watahiki@ed.kanazawa-u.ac.jp

12. その他：

給与については、国立大学法人金沢大学職員給与規程を適用します。国立大学法人金沢大学職員給与規程、就業規則等の詳細は、下記のURLをご参照ください。

(<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>)

給与は、文部科学省における新たな年俸制の枠組みを踏まえ、新年俸制を導入し適用する予定です。

※金沢大学では、教員の英語による教授能力の向上、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでいます。

※金沢大学では、男女共同参画を積極的に推進しています。詳しくは下記のURLをご参照ください。

(<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>)

※人間社会研究域では男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

また、人間社会研究域では、選考に際して研究業績及び資格に関わる評価が同等と見なされる場合には、女性を優先的に採用します。

※人間社会研究域では、女性研究者支援制度を構築し、女性研究者からの種々の相談に応じる体制を整備しています。